

## サイエンスファーム2026 実施概要

### 1. 企画概要：高校生のための研究発表企画

- ① 生物学に関する発表会
  - ② 大学の講義や実習・実験体験、施設見学ツアーを行うイベント
  - ③ 研究活動や発表の相談も請け負う「アドバイザー制度」があるのが特徴
- ※1) 本企画は、生物学に関する研究を育成することを目的として、高校生に発表の機会を提供する企画となります。
- ※2) ②については、現在検討中のため、講義と施設見学、実習・実験と施設見学という組み合わせになるなど、流動的な要素がありますことを予めご了承ください。

### 2. 主催：酪農学園大学

2024年度までは獣医学群主催で運営していましたが、2025年度からは全学対応となり、2026年度もその運営体制を継続します。大学全体で協力して実施する重要なイベントです。

### 3. 目的

- ① リサーチマインドの萌芽・育成のために、高校生に研究発表の機会を提供すること
- ② 体験・見学ツアーにより、本学の学び（農・食・環境・生命）を紹介し、社会の発展に大きく貢献する「農学」に関する理解の向上を促すこと

### 4. 日時・会場

- ① 1日目：(研究発表会) 2026年8月1日(土)  
13:00~17:00(予定)  
会場：(現地参加)酪農学園大学、(オンライン参加)Zoom
- ② 2日目：(体験・見学) 2026年8月2日(日) 9:00開始予定  
会場：酪農学園大学(※検討中/現地参加者のみ)

### 5. 募集内容（発表内容）

生物に関する内容であれば、どのような内容でも構いません。

※ 内容は問いません。演題について、「生物との関連が希薄かもしれない？」というものに関しても、まずはご相談ください。

発想の準備段階での発表でも参加可能であり、次の2つの部門があります。

**A：構想・文献まとめ部門 発表時間3分、質疑応答2分(予定)**

- ・これから始めたら面白いと思うアイデア
- ・研究途中の段階のもの
- ・興味をもったテーマに関して文献等で調べ、自分のアイデアを加えたもの

**B：研究成果発表部門 発表7分、質疑応答3分（予定）**

- ・ある程度完成された研究成果
- ・先輩の発表データや、他の発表会で発表した（発表する）内容でも可

優秀な発表には、部門ごとに特別賞を授与します。  
また、発表いただいた高校生には、研究を頑張った姿勢に対する賞として、奨励賞を贈ります。

## 6. 宿泊案内

酪農学園大学の宿泊施設（健民館\_合宿所）を寝具代（1,150円）のみの負担でご利用いただくことができます。

- ※ 7/31（金）、8/1（土）の両日もしくはいずれか一日だけでも宿泊できます。（料金は変わりません。）

## 7. アドバイザー制度

研究の進め方や発表の方法に悩むことがあった際に、ご希望に沿って本学の教員や学生が相談にのり一緒に考える制度です。

研究のアイデアや進め方についてリモート等でご相談に応じます。

（例えば…）

「実験方法についてどうやって進めるのが良いか相談したい」など何かお困りのことなどがありましたら、まずは一度、お気軽にご相談ください。

## 8. 参加登録・演題登録期間

2026年5月1日（金）～7月6日（月）

※参加費用は無料です。

---

そのほか、詳しくは酪農学園大学ホームページをご確認ください。

サイエンスファーム特設サイト

<https://sites.google.com/rakuno.ac.jp/science-farm-2026/home>

---

### 【お問い合わせ先】

〒069-8501

北海道江別市文京台緑町 582 番地

酪農学園大学 サイエンスファーム事務局

TEL：011-388-4131（社会連携課より担当教職員に取り次ぎます）

E-mail：[science-farm@rakuno.ac.jp](mailto:science-farm@rakuno.ac.jp)